

題記宇義ノ経過ニ因レテハ屢報ノ通りナルカ自強会左
翼派ハ此ノ争議ヲ機会ニ組合兼取策ヲ廻ラシ猛烈ナル
運動ヲ開始スルニ至レリ即チ左翼派ハ右翼派ノ對策ヲ
事毎ニ攻撃シテ行動ヲ共ニセズ甚タレキニ至リテハ右
翼派ガ合法的穩健ナル運動方法ヲ協定スルヤ行動ノ軟
弱ナルヲ詰問シ去ル五日夜ノ如キハ伊藤誠ノ自決ニ十
数回押掛ケ同日秘密幹部会ニ於テ決定セル運動方法等
類ハ公認リニ穩健ナリトシテ攻撃シ遂ニ其決定ヲ変更セ
シ其翌六日会社側トノ会見ニ際シテハ既報ノ如ク争
議合意ニ押掛ケ示威的行動ヲ採ラシメタリ而シテ左
翼派ノ自治会兼取方法ハ日本争議ハ他ニ従業員側ノ敗北
ナルヤ明カナリ故ニ此責任ヲ現幹部ニ負ハセズテ幹部

ヲ総辭職セシメ後任幹部ハ左翼派之ヲ占領シテ組合ヲ
左右セントスル^也方針ニシテ争議團本部ニ於ケル左翼派
幹部ハ何レ又此ノ方針ヲ以テ策動シワ、アリ甚カレキ
ハ右翼派幹部ニ對シ罵言ヲ垂レ右翼派ヲシテ争議ニ于
映セシメズ蓋シ左翼派ハ此ノ争議ヲ利用シ自派勢力ノ
扶殖ニ努メ右翼派ヲ禁ラントスルニアリ
叙上ノ如ク本争議ハ今ヤ左右両派ニ別レ意見ノ一致ヲ
欲シ居ル状態トナリタルガ左翼派ノ言動ハ解カニシテ
巧詐ナル為ノ事毎ニ右翼派ハ牽制セラレ金ク争議ハ左
翼派ノ指導スル所トナリタルヲ以テ最モ注意ク要スベ
キモノト思料セラル

右及申(通)報俟也